

2020年度 アンデス・アマゾン学会第9回研究大会プログラム

期日：2020年12月12日（土）13:00～

場所：Zoomによるオンライン開催

《プログラム》

13:00 開会

13:00～13:05 開会挨拶 第9回研究大会実行委員長 大平秀一（東海大学）

研究発表（発表時間20～25分 質疑応答5～10分）

13:05～13:35 上原なつき（名桜大学）「存在論的転回から再考する『マチュ』の概念」

13:35～14:05 大平秀一（東海大学）「アンデス先住民社会における最初期のキリスト教化：ロアイサの「訓令」（1545）をめぐって」

14:05～14:35 山本尋（東京大学大学院）「祭礼ティンクの文化運動と社会主義運動党(MAS)の呼応：ボリビア2019年選挙を軸に」

14:35～15:05 大島正裕（明治大学島嶼文化研究所）「リベラルタに住んだ日本人：1910～20年代ボリビア・アマゾン地域の日本人関係史料から見える諸相」

・休憩（10分）

映画上映・ディスカッション

15:15～15:20 趣旨説明 細谷広美（成蹊大学）

15:20～16:30 映画上映：NADA QUEDA SINO NUESTRA TERNURA（上映69分）

監督：Sébastien Jallade

（※Zoomの画面共有による上映のため、ネット環境によって見づらい場合があります。ご了承ください。）

・休憩（10分）

16:40～16:50 解説 細谷広美（成蹊大学）

16:50～17:20 ディスカッション（参加者全員）

総会

17:20～17:55 総会

17:55～18:00 閉会挨拶 会長 真鍋周三（諸事情のため、事務局で代読）

18:00 閉会